

飛驒法人会だより

No.195
2013

平成25年11月20日 第195号 発行所 高山市花里町3 (公社)飛驒法人会 発行人 岡田賛三／編集人 鍋島道雄

ウェブサイト <http://hida-hojinkai.com/>
メールアドレス hidahojn@siren.ocn.ne.jp

TEL 0577-34-2201
FAX 0577-33-1093

秋

目次



- 税を考える週間特集…………… 2～10
 - テーマ：「税の役割と税務署の仕事」
 - 税を考える週間トピックス
 - 納税表彰・高山税務署長表彰・飛驒税務推進協議会長表彰 ・税に関する高校生の作文表彰
 - 小・中学生の「税に関する作品」表彰 ・スナップ「税を考える週間」
- 税務署からのお知らせ…………… 11～12
 - 納税証明書のオンライン請求がとっても便利になります。
 - ダイレクト納付はこんなに便利です！
- 法人会全国大会(青森大会)・公益社団法人 飛驒法人会理事会 …… 13
- 休憩室……………「山之村の強みを活かして！」 …… 14～15
- 事業所訪問……………うお時商店有限公司…………… 16～17
- とんなんしいぺい(支部短編ニュース)…………… 18～19
- 青年部会だより…………… 20
- 女性部会だより…………… 21
- 読者の窓…………… 23
- 事務局だより・編集後記…………… 24



— 位山から望む雲海(高山市一之宮町) — 撮影：坂本 政和

税を考える週間 11月11日(月)～11月17日(日)

テーマ「税の役割と税務署の仕事」

平成25年度の「税を考える週間」は、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、税の役割や国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介します。

主な週間中の活動

1 インターネットを活用した広報

「税を考える週間」のテーマである「税の役割と税務署の仕事」に即した情報を紹介するために、バナー広告などを活用して国税庁ホームページに誘引する広報を実施します。

国税庁ホームページ内「取組紹介ページ」のリニューアル

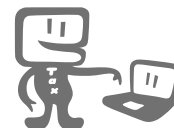
内容 { ・ 動画で見る税務署の仕事
・ イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事

ツイッターの活用

税を考える週間前及び週間期間中に各種情報の提供

2 講演会の実施や関係民間団体等との連携

職員による講演会や関係民間団体、地方公共団体と連携して各種広報施策を実施します。



ICT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、ICT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、「確定申告書等作成コーナー」や「e-Tax」の改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。

また、ダイレクト納付やインターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスの充実を図っています。

国税電子申告・納税システム(e-Tax)

自宅や事務所などからインターネットを利用して、

- 1 所得税、消費税及び地方消費税、法人税及び復興特別法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

の各種手続をすることができます。

e-Taxを利用して申告等を行う際には、一部の場合を除き、電子証明書とICカードリーダライタが必要です。

国際的な取引への対応

国税庁では、国際的な取引への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約等に基づく情報交換を行っています。

また、内国税の適正な課税・徴収に資するため、平成24年度税制改正により、「国外財産調書」の提出制度が創設されました。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL:0570-01-5901

11月
11日～17日

税を考える週間トピックス

高山税務署管内において、税の意義や役割を考え正しく理解していただけるような行事が開催され、飛驒法人会も積極的に取り組みました。

平成25年度 納税表彰

法人会活動を通じ、平成25年度納税表彰を受賞された法人会会員の皆様の栄誉をたたえ、ここにご紹介いたします。

永年のご功績に敬意を表し、心よりお喜び申し上げます。

高山税務署長表彰

(敬称略)



(公社)飛驒法人会
女性部会副部長

北村 教子



(公社)飛驒法人会
常任理事

細尾 晃



飛驒税務推進協議会長表彰

(敬称略)



(公社)飛驒法人会
常任理事

桂川 廣明



(公社)飛驒法人会
女性部会副部会長

中谷 敬子



税に関する高校生の作文表彰

国税庁では、我が国の次代を担う高校生に、国や地方公共団体の財政を支える租税の意義や仕組みを正しく理解していただくため、昭和37年から高校生を対象に「税に関する高校生の作文」を募集しています。今年も飛驒地区の高校生の皆さんから多くの応募作品が寄せられ、その中から次の方々の作品が優秀な作文として選ばれ、11月18日の表彰において、表彰状と記念品が贈られました。（敬称略）



高山税務署長賞

岐阜県立飛驒高山高等学校 3年

長田 真里奈

『税金について』

「少子高齢化社会。」最近この言葉をよく耳にします。この現象から税金を負担する人は減り社会保障費が増える、と税理士の方が教えてくださいました。

私は高校卒業後、進学を考えているので実際に税金を納める立場になるのはまだ二年先のことです。ですが、卒業後就職する仲間は今半年後には税金を納めなければならないということです。税金は大人が納めるものでまだまだ先だと思っていましたが、今回税理士の方に税金に関するお話をして頂き税金というものについて他人ごとではなくもっと意欲的に知っていかなくてはならないと感じました。

そこでまず興味を持ったのは、「文教及び科学振興費」など私たちが教育を受けることに関する税金についてです。毎日当たり前のように学校へ行き部活へ行きまた次の日も学校へ行くことができる。当たり前のように思っていたこの毎日は税金によって成り立っていることでした。また、私の通っている学校では今年に入り、校舎の改築が始まりトイレが新しくなったり校舎の壁がきれいに塗りなおされたりしました。これらの税金がかかっていることです。税金について意識し始めてから、もっと校舎を大切に使うなければならないと思いました。

私は母に小さい頃から「お金は大切に使い

なさい」と言われてきました。お父さんやお母さんが毎日苦勞し稼いでくれたお金を遊びばかりにお金を使ったり、そのお金で買った物を粗末に扱ったりするなど、お父さんやお母さんのことを考えると到底そのようなことはできません。それと同じように、税金もお父さんやお母さんが稼いでくれたお金であり、自分のお父さんやお母さんだけでなく働いてみえる全ての方のお金です。そのお金で作られたこの校舎や授業料である、と考えると校舎を雑に扱うことや授業で眠いからといって毎時間寝るということは税金を納めてくださる方に申し訳ないことだと感じました。税金で学校が造られていることは知っていましたが、改めて考えてみると私の私生活は見直せるところがたくさんありました。

このようなことを含め、私たちにできる恩返しは学校に当たり前のように通えるということへの感謝を忘れず教育を一生懸命受けることだと思います。残り少ない学校生活ですが改めて気づけたことを忘れずこれからの残りの学校生活を充実させ、税金を納めてくださっている方に失礼のないようにしていきたいです。





高山税務署長賞

岐阜県立飛驒高山高等学校 3年

森 美 里

『 税 に つ い て 』

私は、税についてのお話を聞いて、今までとは印象が変わりました。今までは、税金と聞いても私たちに関係があるのは消費税くらいで、あまり身近なものではないと思っていました。しかし、税金は私たちのために、たくさん使われているのだと知りました。そして、意外にも、私たちの身近なところで使われているのだと思いました。その中でも、特に身近に感じたのが公共事業関係費と社会保障関係費です。

私たちは普段何気なく高速道路を利用しています。特に私の家は、田舎にあるので買い物をするだけでも高速道路を利用して、出かけることがよくあります。しかし、よく考えると雪が降っても利用でき、いつも交通整備がされているのは、なぜなのか不思議に思いました。そこに、税金が使われているのです。公共事業関係費は国民すべての人が、同じように公共サービスが受けられるようになっているのだと思いました。そのおかげで快適に日常生活が過ごれていると思います。

また、私の家には曾祖母がいます。曾祖母は介護福祉センターに通っています。そのおかげで、母や祖母は仕事ができ、とても助かっています。曾祖母に聞くと介護福祉センターでは、お風呂も入らせてもらえるそうです。老人は家でお風呂に入ることも大変です。家ではなかなかお風呂に入らせてあげることは難しいです。だから、曾祖母は介護福祉センターでお風呂に入れてもらえることが嬉しいと喜んでいました。このように、高齢化が進んでいる日本では社会保障関係費が多く必要になると思います。社会福祉関係費がこれからの私たちの生活を助けるカギになると思いました。

私たちの身近にはたくさんの税金であふれています。何気ない日常がたくさん税金のおかげで成り立っているのだと気づきました。これから、私たちは社会人となり、より多くの税金と関わるが増えてくるでしょう。これまでは関係のなかった、法人税や所得税また自動車税とも、密接に関わることになります。その時に、税金とは何か、私たちの日常生活のどこで使われているのか、どのようなメリット、デメリットがあるのか、知らないと駄目だと感じました。今私たちは、すぐに情報が得られる環境にいます。ニュースや新聞でも、よく税金についての問題や課題を聞きます。だから、私たち学生にはまだ関係のない話だと情報を取り入れないのではなく、自分から積極的に、学ぶことが大切だと思いました。そうすることで今後、社会人になっても困らないで税金について考えることができると思います。税金は、国民すべての人のためにあるので、一人一人が関心を持ち税金について知ることが重要だと思いました。



小・中学生の「税に関する作品」表彰

飛驒納税貯蓄組合連合会では、我が国の次の世代を担う児童・生徒の税に対する意識の浸透・拡大を図ることを目的として、毎年「税に関する作文及び習字」を募集しています。

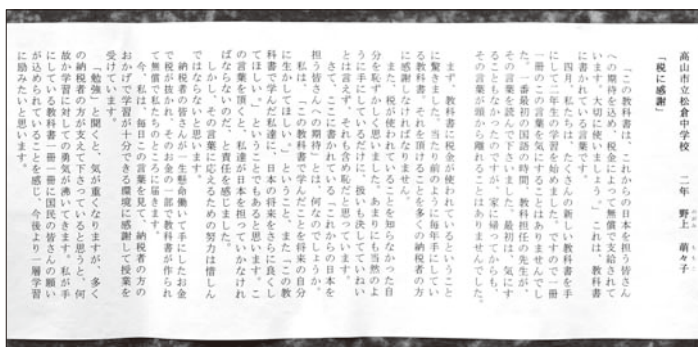
今年も飛驒地区の小・中学生の皆さんから寄せられた多数の応募作品の中から、次の方々の作品が優秀作として選ばれ、表彰状と記念品が贈られました。(敬称略)

作文の部

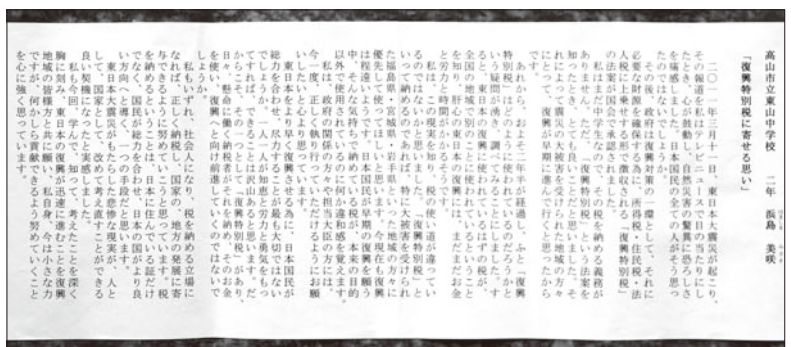
| | | |
|---------------|--------------|--------|
| 岐阜県知事賞 | 高山市立中山中学校 3年 | 瀬木 詩 茉 |
| 高山税務署長賞 | 高山市立松倉中学校 2年 | 野上 萌々子 |
| 飛驒県税事務所長賞 | 高山市立東山中学校 2年 | 浜島 美咲 |
| 飛驒税務連絡協議会長賞 | 高山市立宮中学校 2年 | 谷口 颯優 |
| 飛驒法人会長賞 | 高山市立宮中学校 1年 | 江田 夏未 |
| 飛驒納税貯蓄組合連合会長賞 | 高山市立東山中学校 1年 | 中井 世史揮 |
| 高山市長賞 | 高山市立松倉中学校 2年 | 池戸 七海 |



中学生の作文 岐阜県知事賞



中学生の作文 高山税務署長賞



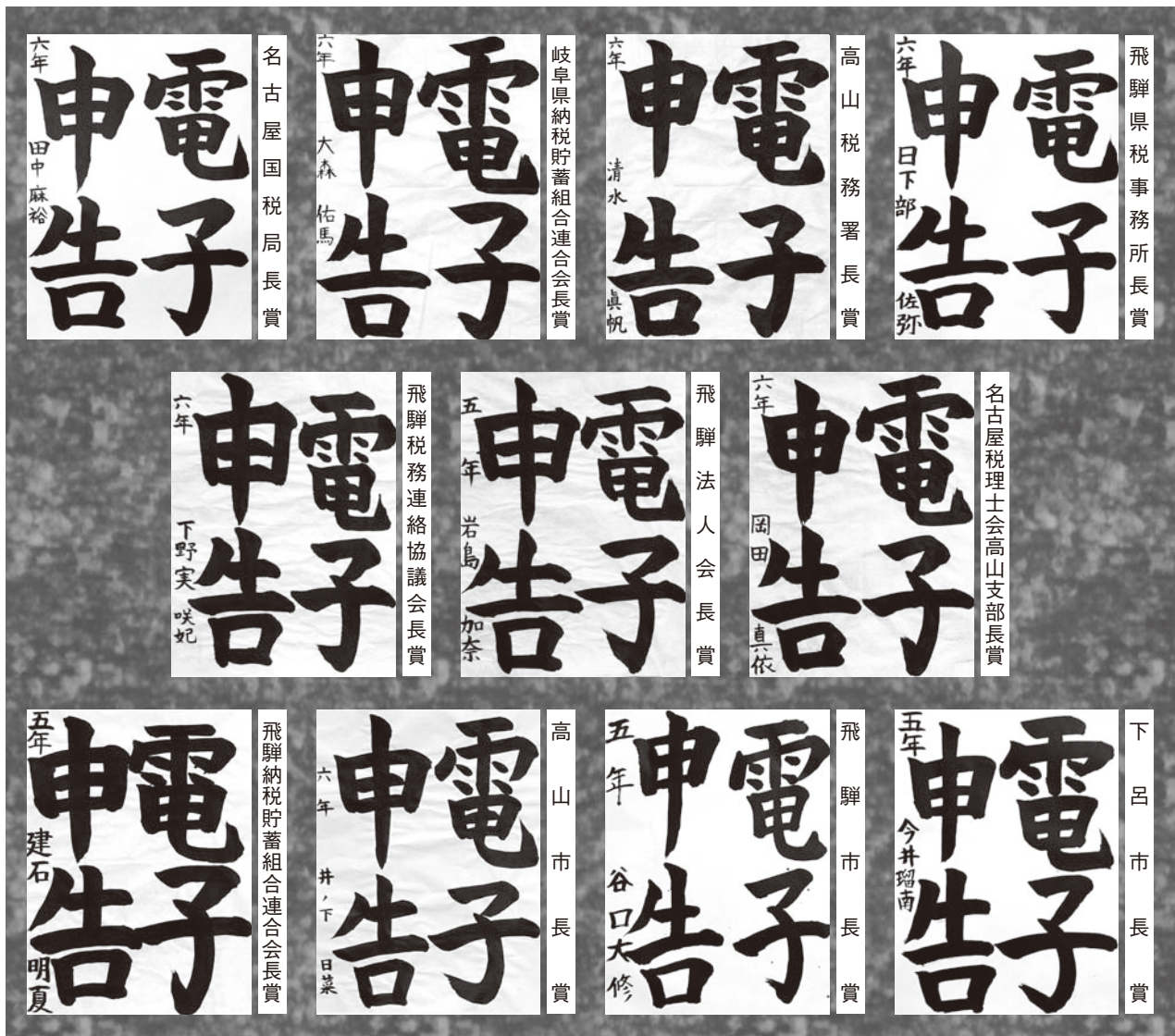
中学生の作文 飛驒県税事務所長賞

習字の部

名古屋国税局長賞
 岐阜県納税貯蓄組合連合会長賞
 高山税務署長賞
 飛驒県税事務所長賞
 飛驒税務連絡協議会長賞
 飛驒法人会長賞
 名古屋税理士会高山支部長賞
 飛驒納税貯蓄組合連合会長賞
 高山市長賞
 飛驒市長賞
 下呂市長賞

下呂市立萩原小学校 6年
 高山市立東小学校 6年
 高山市立江名子小学校 6年
 下呂市立萩原小学校 6年
 高山市立丹生川小学校 6年
 高山市立丹生川小学校 5年
 高山市立東小学校 6年
 高山市立北小学校 5年
 高山市立国府小学校 6年
 飛驒市立古川小学校 5年
 下呂市立上原小学校 5年

田中 麻裕
 大森 佑馬
 清水 眞帆
 日下部 佐弥
 下野 実咲妃
 岩島 加奈
 岡田 真依
 建石 明夏
 井ノ下 日菜
 谷口 大修
 今井 瑠南





税を考える週間

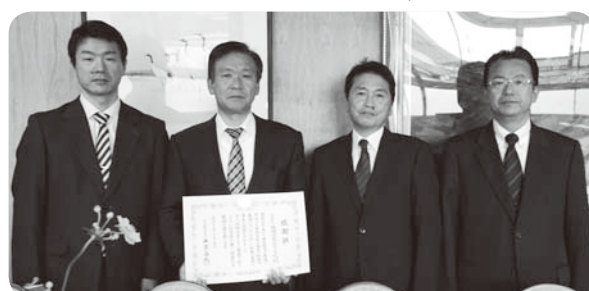
— 納税表彰式 —



高山税務署長式辞



— 租税教育推進校表彰 —



益田清風高校では、3年前からビジネス会計科で生徒が税務署員から講義を受けた後、市内の中学生に税の基本を教え、租税教育の推進に努めたことに対して表彰された。

— 税金パネル展 —



納税証明書のオンライン請求が とっても便利になります。

イータ君

請求は自宅等の
パソコンから

税務署窓口で納税証明書を受け取る場合、自宅等からのオンライン請求に、電子証明書やICカードリーダーライターが不要になります。

(平成25年10月1日から開始)

納税証明書交付請求書の作成に当たっては、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)のe-Taxソフト(WEB版)をご利用ください。



※代理人による請求書データの送信と納税証明書の受取も可能です(代理人による受取には委任状が必要となります)。受取の際には、本人(代理人)であることが確認できる本人確認書類(運転免許証など)をご持参ください。なお、本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要なものに分かれます。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご確認ください。

オンライン請求のメリット

- ①手数料が安価です。1税目1年度1枚370円(通常400円)
- ②窓口で書面により請求する場合と比べ、短い時間で受け取れます。(当日の受取を指定された場合には、多少お時間をいただくことがあります。)

詳しくは、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。



ダイレクト納付はこんなに便利です!

●ダイレクト納付とは

ダイレクト納付とは、事前に税務署に届出をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座からの振替により、即時又は指定した期日に納付することができる電子納税の納付手段です。

●ダイレクト納付のメリット

ダイレクト納付は、税務署や金融機関に出向くことなく、自宅やオフィスなどから納付が可能なほか、その他の電子納税にはない次のようなメリットがあります。

- ① インターネットバンキングの契約が不要。
- ② 期日を指定して納付することが可能。
- ③ 税理士が納税者に代わって納付手続を行うことが可能。

●対象となる税目

電子申告等が可能な税目(源泉所得税、法人税、消費税及び地方消費税、申告所得税、贈与税、酒税、印紙税など)が対象となります。

※特に利用回数の多い手続に便利です(源泉所得税の毎月納付手続等)。

※e-Taxに納付情報登録をすれば、上記にかかわらず全ての税目にダイレクト納付が利用できます。

納付情報登録の方法は、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)でご確認ください。

●ダイレクト納付の利用のために

- ① e-Taxの利用開始手続が必要となるほか、**ダイレクト納付利用届出書**を所轄の税務署に書面で提出する必要があります。
- ② ダイレクト納付が利用可能な金融機関については、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「利用可能金融機関一覧」でご確認ください。
- ③ ダイレクト納付利用届出書を提出してから利用可能となるまで、**1か月程度**かかります。
- ④ ダイレクト納付を行う際には、預貯金口座の残高にご注意ください。

※納付日の指定を行った場合は、指定した日の前日に預貯金口座の残高をご確認ください。

ダイレクト納付 利用開始のための手続

e-Taxホームページから
e-Tax開始届出書をオンラインで提出

利用者識別番号を取得
(即時に発行されます)

ダイレクト納付利用届出書を書面で提出

「ダイレクト納付登録完了通知」が
メッセージボックスへ格納

ダイレクト納付による
電子納税を利用できます

e-Taxに関する情報は e-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせは e-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL 0570-01-5901

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

第30回 法人会全国大会・青森大会

●と き 平成25年10月3日(木) ●ところ 青森市

第30回大会が、青森県青森市にて開催され、国税庁長官はじめ青森県知事、青森市長など来賓多数を迎え盛大に開催された。



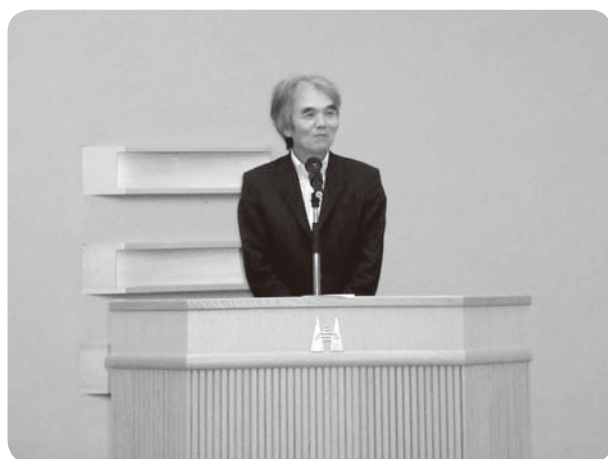
公益社団法人 飛驒法人会理事会

●と き 平成25年9月25日(水) ●ところ ひだホテルプラザ

第3回理事会が、井家高山税務署長、笠井法人課税第一統括官、大同生命東濃営業所長、三井住友海上火災高山営業支社長をご来賓に迎え、出席理事数36名で開催されました。

公益社団法人として、租税教室の開催、税の絵はがきコンクール等に力を入れていく旨の確認がされました。

また組織率低下から会員増強に力を入れていくことが確認されました。



休憩室

「山之村の強みを活かして！」

山之村牧場株式会社 橋本 佳幸

山之村地域は飛驒市神岡町中心市街地より車で約30分、冬季は約1時間以上かかることもある、標高1,000m前後の高原地帯に広がる農山村地域です。

集落は昔ながらの茅葺屋根の民家が残る日本の原風景地で、平成21年には、朝日新聞社と森林文化協会主催の「にほんの里100選」にも選ばれるなど、日本の山里文化が色濃く残る「ふるさと」と表現したくなる地域です。

しかし、現在の山之村地域の人口は183名、世帯数73戸(平成24年2月1日現在)。高齢化率は、平成24年2月1日現在 約36%となっており、日本が抱える過疎化の典型的な地域でもあります。

このような中、山之村地域の主な産業である農産物「奥飛驒高冷地野菜」の魅力を再発見し、今後の山之村の発展維持に役立てようと平成23年度から農産物等の調査研究を行いました。

その結果、ハウレン草、だいこん、トウモロコシなど山之村産高冷地野菜はすべてにおいて高評価を得ることができ、改めて山之村地域のメイン資源として再確認しました。

その中でも、今後、量産が可能で、様々な加工品に使い、山之村地域の核となる山之村牧場の乳製品と相性が良い素材として、トウモロコシに着目し、山之村地域の次世代を担う6次産業化を目指し、トウモロコシの生産をはじめました。



この事業でのトウモロコシは、他品種との交配を避ける為、隔離した農場を整備し、管理して生産を続け「天空のトナワ」として差別化を図りました。基本的には、生産の全体7割を「天空のトナワ」として生の販売、残り3割を加工品に回し冬季の休農期の山之村の特産品になるよう考えました。

平成25年で2回目の生産となり 昨年に比べ徐々にお客様も増えてきました。栽培方法につ



天空のトナワ

いても研究を重ね、また、山之村が持つ独特な自然環境も交わり、予想以上の良質な物が収穫できました。その収穫は、夜が明ける前から行い、一本一本丁寧な取扱に心がけ、徹底的な品質管理にこだわりを持ちました。その結果、糖度も平均で17度前後、中には19度の物も生産でき、また、風味も豊かで瑞々しく生でも食べられます。まさに、山之村のオンリーワン特産品となりました。その



「天空のトナワ」は、フェイスブックでPRし、1本350円という値段で予定本数を販売する事ができ着実にブランド化へ進んでいます。

そして、加工品については、「天空のトナワ」をたっぷり使用した「プリン」と「コーンクリームスープ」を新商品として開発。年末年始商戦のメイン商品となるよう様々なモニタリングを行い、高付加価値商品として考えております。

そこで、先日、「ビジネスフェア2013」にて商品発表とPRをさせて頂きました。予想以上の良い反応で、「どこで売っていますか。」「〇〇

個欲しいのですが」という嬉しい言葉を多数いただきました。

また、アンケートも同時とらせていただき、今後の販売戦略の情報として利用します。具体的な情報としては、価格設定や味はもちろん、販路やパッケージに至るまで市場の動向を把握して、新商品に反映させたいと考えております。

天空の牧場 山之村では、今後とも当社の強みであります「新鮮な生乳を使用した乳製品」や、「最新鋭の厨房施設」を大いに活用して、飛驒山之村産をアピールし安定的に供給できるよう日々、研究開発を行います。

今回の「天空のトナワ」を使用した新商品をはじめ、今後は、山之村の高冷地野菜にこだわりを持ち着目、様々な新商品の開発販売を行っていき、ついては、これが、山之村地域の活性化また、過疎化防止策のちょっとしたキッカケになることを願っております。

今後は、色々なスーパーや百貨店で当社の商品を見ていただけるように努力をいたしますので皆様よろしくお願い致します。



天空のトナワを使用したプリンとコーンクリームスープ

事業所訪問 うお時商店有限会社

概

要

代表者：代表取締役 船坂 時彦
所在地：下呂市萩原町上呂
創業：昭和2年4月
設立：昭和59年4月
従業員数：7名(うち正社員5人、パート2人)
事業内容：「銘酒の森 酒アルコ」による酒類・食品の
販売と飲食店様などに業務用酒卸売

対

談

ききて 本日はよろしくお願ひします。はじめに会社の沿革からお聞かせください。

社長 当店は昭和2年に初代の祖父が鮮魚を中心に事業をはじめたのが、うお時商店の起こりです。次第に事業の軸を酒販へと移していき、父が二代目。そして、私で三代目になりました。

創業より今年で86年目となりました。会社設立からは29年目。来年で30周年を迎えます。

もともとは上呂駅前で自宅兼店舗として営業しておりましたが、平成9年に店舗の大型化にともない、現在の地へ移転しました。

また、品揃えの拡充、大量仕入化、経費削減をめざし、県下の大型酒販のロフトへ加盟しましたが、ロフトの倒産を受け、平成18年にアルコグループへ加盟し、現在に至ります。

フランチャイザー本部が倒産した際は非常に悩み苦しんだ事を覚えています。家族や従業員はじめ、地域の方々のお蔭で乗り越えることができました。

ききて：様々な苦難を乗り越えられてきた社長から酒販業界はどのように見えますか？



社長 船坂 時彦 氏



空き瓶・空き缶の回収コーナー

社長 創業当時、酒類販売は厳しい免許制度に守られ、新規参入が少なかったので、業績も堅調に推移しておりました。立地や業歴等である程度の売り上げが確保できた業界であったように思います。ただ、近年の規制緩和の一環で、酒類販売の距離基準・人口基準が次々と廃止されると、コンビニやスーパー、ドラッグストア等の新規参入が相次ぎました。そのため、顧客の流失のみならず、廃業やコンビニ等へ業種を転換する同業者も多くありました。

そのような経営環境の中で弊社は店頭販売だけでなく、配送部門の堅持をした事が功を奏したのではないかと思います。

ききて さきほど店舗前に空き瓶の回収コーナーがあるのを拝見しましたが、社会貢献の一環でしょうか？

社長 当店では地球環境を考え、空き瓶・空き缶の回収をおこなっております。業務店はもとより、店舗前にて、家庭からの空き瓶・空き缶の回収も行っており、あわせて、地域の学校の資源回収と連携する事で高い成果があがっています。それだけでなく、容器を繰り返し使っていただける焼酎の量り売りを始めました。必要な量を購入いただけるので、環境にやさしいだけでなく、お財布にもやさしい。そして、昔ながらの酒屋らしいコーナーとなりました。

新規参入の多い厳しい業界へ変わりましたので、環境へ配慮しつつ、より地域の酒屋らしい



焼酎の量り売りコーナー

専門的な店舗にしていきたいと思
います。

ききて 専門的という言葉があり
ましたが、こだわっている事があ
ればお聞かせ下さい。

社 長 当店は創業以来、飲食文
化の向上を一番に掲げております。
コンビニやスーパー等とは違った
酒の専門店として商品知識はもと
より、お酒の品揃えは地酒、焼酎、
ワイン等が下呂市内で一番である
と自負しています。お客様の要望

で様々な蔵元と直接交渉を行い、仕入れていま
す。また、定番のお酒だけでなく全国各地の入
手困難なお酒をアルコグループの組織力でより
安く、円滑に仕入れる工夫もしています。お客
様に満足していただける品揃えになるよう日々
研鑽を積んでおります。

また、配送部門のある当店は、ただ配達する
だけでなく、繁盛店を目指す飲食店さんへのサ
ポートができればと考えております。1本、2
本からのきめ細かい配達や店舗メニュー作成の
代行もしています。地域の夏祭りや花火大会な
どの地域のイベント需要を見越した在庫管理、
新商品の提案等を幅広く行っています。

ききて 飲食文化に関し、飛騨地区はどのよ
うな地区でしょうか？

社 長 飛騨地区というのはお米やトマト等
の野菜、飛騨牛やなっつく豚等、豊富な食材と
食文化がある地域です。飛騨の豊かな食文化に
はそれに見合うお酒が欠かせません。酒造場が



飛騨の地酒コーナー
季節の地酒も豊富に
揃えている



店舗外観

納める酒税の額は高山税務署が名古屋国税局の
管内でトップに輝く等の地酒が売れる地域であ
るよう飛騨の地酒を飲む文化がありますので、あ
わせて、飲食文化と考えております。飛騨には
地元萩原の天領酒造はじめ、11の蔵元があり、
銘酒の地です。そのような地酒を文化として守
り、広めていくのも我々の役目だと考えていま
す。

ききて 社長からは深い郷土愛が伝わってき
たように感じます。

社 長 生まれ育った地域であるという事も
ありますし、一番は商工会や法人会の青年部、
消防団等で長く活動し、内外の諸先輩方、異業
種等の様々な方々と接するうちに、飛騨の良さ、
萩原の良さに気づき、取りつかれました。そし
て、まだまだ工夫次第で発展する地域だと感じ
ます。

今後、地域社会や企業に密着し、飛騨地区の
飲食文化の発展に貢献し、良いサービス・良い
商品をお客様に提供していきたいと考えていま
す。

ききて 本日はご多忙の中、お時間を頂きあ
りがとうございました。

〈青木 記〉





高山南支部 ～朝日町：秋神温泉発～「氷点下の森・氷祭り」「クリスタルライブinあさひ」開催のお知らせ!!

山の一件宿「秋神温泉旅館」が昭和46年より製作をはじめた冬の風物詩「氷点下の森」。山の木々に清水を吹きかけ作り上げる氷の森は、ご主人(小林 繁氏)の長年の苦労と努力の末、現在、約4ヘクタールの広さとなりました。氷づくりは例年11月中旬から始められ寒さと危険を伴う作業により、出来上がった氷の森は、昼間には美しいブルーの光を、夜にはライトアップにより幻想的な世界を見せてくれます。



「氷点下の森」が一番美しく出来上がる毎年2月の第2土曜日には「氷祭り」が開催され、獅子舞・太鼓など伝統芸能やミニコンサート・特産品販売・バザーコーナー、そして大人気の冬花火、凍るシャボン玉等、寒さも忘れる感動を与えてくれます。

また、道の駅「ひだ朝日村」では「クリスタルライブ in あさひ」が開催され、和太鼓演奏が楽しめるほか、大抽選会・イベントのフィナーレを飾る、音楽花火は間近でご覧頂け迫力満点です。(西本 記)

- 氷点下の森……………1月1日～3月31日 ※ライトアップ：夕暮れから21時まで
- クリスタルライブ in あさひ……………1月25日(土)
- 氷点下の森 氷祭り……………2月8日(土)

金山支部 20周年・イコスタDEかなやま2013開催

10月20日(日)金山市民グラウンドにおいて、町商工会青年部主催「イコスタDEかなやま」が開催されました。会場内は、特産品や飲食バザー、フリーマーケット、ゲームコーナー、町内企業の展示紹介コーナーなどのテントがぎっしり軒を並べました。また、普段は商店街で開催する「軽トラ朝市」も今回は会場内で同時開催し賑わいを添えました。



特設ステージでは、フラダンスやコンサートのほか、パネルディスカッションなどが開催されました。

終日雨天で足元も非常に悪く人出が心配されましたが、豪華景品の当たる抽選会やビンゴゲーム、さらに20周年記念のくじ付き大餅投げ大会などが続いたため、悪天候の中大勢の来場者で終了まで賑わいました。(矢島 記)

下呂支部 只今ヒット中！ 鉄骨屋が作る頑固鉄板！！

下呂市森に店舗を構える㈱昭和屋工業さんはその名の通り大正15年（昭和元年）創業の老舗鉄骨建築屋さんです。が、今ネット上では同社が作る料理用極厚鉄板が引っ張りだかになっています。建築用の極厚鉄板（4.5mm～9mm）をプレス加工でなく手間と技術の必要な溶接加工で作っています。

極厚鉄板は蓄熱性が高いため食材を入れても温度が下がらず、食材の水分も出にくいためパリッと焼け上がります。また、熱が均一に広がりじっくりと通るので、手こねハンバーグや餃子、お好み焼きが驚くほど美味しく作れます。

需要は夏だけでなく冬にも広がっているとのこと。今なら手に入ります！！

この続きはインターネットをご覧ください。

[\[昭和屋工業→検索\]](#)

（説田 記）



鉄骨工場内で鉄板を作る
熟練作業員



家庭用「アツアツごちそう鉄板」
直径 25cm 8,000円
30cm 9,000円
32cm 10,000円



大型の鉄板と「オサエちゃん」で焼く下呂名物の鶏ちゃん。
アウトドア派、町内会・消防団の必需品となっています。

上宝支部 いよいよ！ 奥飛騨温泉郷で地熱発電に着手！！

一昨年の、東日本大震災以降、自然再生エネルギーの活用が叫ばれ、各地で太陽光発電・ソーラーパネル等々の話題が出ていますが、ここ奥飛騨温泉郷でも、ようやく地熱発電への取り組みが始まりました。地元、中尾温泉組合と東芝それにオリックスの三者が協同で手掛けるもの。計画では、出力1000～2000キロワットと、太陽光のメガソーラー並みの出力で中部地方では初めての地熱発電設備となります。日本の地熱発電に関するノウハウは現在世界一、中でも東芝は、タービン技術等でアイスランドを筆頭に世界一のシェアを誇っています。



露天風呂の数150か所と日本一の規模の奥飛騨温泉郷は、その湧出量でも毎分およそ3万リットルと別府・湯布院温泉に次ぐ全国第3位の地位にあります。ただ、奥飛騨温泉郷の中には、新穂高・平湯・福地・新平湯・栢尾温泉と5つの観光協会が存在し、その立場立場で、源泉が枯渇する、いや地域の活性化になる等々全国の温泉地の苦悩と同じように、賛成・反対・静観と見解が別れた状況です。原発の再稼働をめぐる国論が二分する中、地震・火山大国日本の有望エネルギーである地熱発電の、奥飛騨温泉郷での取り組みは、中部地方のみならず全国注目の的です。

（中田 記）

青年部会だより

租税教室講師養成研修会

日時：平成25年8月20日 場所：高山観光ホテル



飛驒法人会では、昨年度10校520名の児童に租税教室を行いました。

今年度も全ての支部青年部会に於いて開催の計画があります。

飛驒法人会青年部会連絡協議会として、高山税務署小川総務課長、法人課税第一部門笠井統括官を講師に招き、講師養成のための研修会を開催しました。また今年も、2年連続で租税教室の講師を務めていただいた小坂支部細江青年部会長から租税教室のポイントをお話ししていただきました。

県下青年部会連絡協議会

主管法人会 (一社)岐阜北法人会

日時 平成25年10月25日

場所 ホテルパーク(岐阜市)

協議会内容 1 テーマ 「今後の企業経営について考える」(分科会で協議)

2 記念講演 講師 工学博士 五日市剛氏

演題 「ツキを呼ぶ魔法の言葉」

参加者 各単位会から8名程度、来賓を含め100名



今後の企業経営について各グループに分かれ有意義なディスカッションをした後は「ありがとう」「感謝します」という言葉で有名な五日市剛先生の講演会でした。

普段使う言葉を変えて奇跡を起こした方のお話は、驚きとともにとても感動的なものばかりでした。「ありがとう」「感謝します」

普段の生活から企業経営にまで生かしていきたいです。

女性部会だより

夏季研修会

日時：平成25年9月18日 場所：下呂温泉 水明館

女性部会では今年も下呂市において夏季研修会を開催しました。

高山税務署長井家益光氏の講演会の後、水明館のお料理を堪能しながら懇親を深めました。



合同講演会

日時：平成25年9月25日 場所：高山市民文化会館

高山商工会議所女性会とプルミエと当女性部会合同でセミナーを開催いたしました。

「自分の魅力をUPさせ売る力を伸ばす！」という演題でスマイルコミュニケーションの小林里江氏、魅力アカデミー主宰の中原晴美氏を講師にお迎えし、自分の魅力アップとコーチングについてご講演いただきました。

職人の思考から経営者への思考に変化するために必要なことや、お客様はもちろん、会社の同僚、部下へのコミュニケーション方法について4つタイプがあり、それぞれアプローチ方法が異なること等をわかりやすく解説され、大変好評でした。





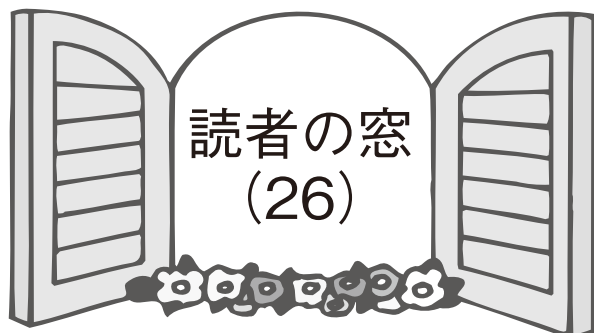
法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。



岐阜支社/岐阜市吉野町6-16
TEL 058-262-5141



岐阜支店/岐阜県岐阜市吉野町6-16
(大同生命広瀬ビル7F) TEL 058-262-4771



このコーナーは、読者の皆さんのコーナーです。税金への色々な主張・ご意見・アイディア・気の利いた写真等を広く会員のみな様より投稿していただきたく、多くの投稿をお待ちしています。

投稿は(社)飛驒法人会まで、FAX・Eメールにてお願いします。

FAX 0577-33-1093

E-mail hidahojn@siren.ocn.ne.jp

「税」ってなんだろう？

高山市 納税している会社員 T・N

納税は憲法で定められた数少ない国民の義務だ。だから納税することに抵抗を持ちやいけない。でこぼこの無い道路、快適な公衆トイレ、身の回りで実感できる納税の効果は他にも数えきれないほど沢山ある。それなのに、なんで納税に抵抗を感じてしまうんだろう。

払うばかりで税金の使い道を決定したことが無いから？使い道の決定機関と自分の距離が遠すぎるから？実質的に納税している人はごく一部の人で、実質的に納税していない人の方が多くて不公平を感じるから？あるいは課税制度を作ったことが無いから？制度を作る機関と自分との距離が遠いから？

きっと全部だと思う。税って国家の大事なシステムで、国家の成り立ちや運営システムを知らないから、汗水流して稼いだ収入が横取りされるような気持ちになってしまうんだろう。じゃあ、どうやったら国家のシステムをしっかりと理解できるのか。それはやっぱり子供の頃からきちんと教えるしかない。

みんなが暮らしているこの日本という国家が、どんな経緯でできた国で、どういうシステムで動いているのか、実は国家を形成しているのは自分たちなんだから、税の問題は自分の問題なんだって強く実感させなきゃいけないと思う。

二重課税を考える

飛驒市古川町 40歳 男性

先日、消費税の増税が正式に発表されました。今回の増税に対する世論調査やマスコミ報道をみていると、ひと昔前の『断固反対！』という論調よりかは『ある程度仕方がないが、その使い道の精査と制度整備をしっかりと！』というスタンスのように感じます。

私自身も消費増税自体に対しては上記のような意見なのですが、少し違うのは、車に乗りお酒を嗜む私にとって、消費増税自体よりも、ガソリン税や酒税へに対する二重課税について興味があるという点です。

人に好まれない施策を行うためには、その人たちの納得感が重要だと思います。二重課税問題についてはこの際、仮に最終的な税金額が同金額であったとしても理にかなった、みんなが腑に落ちる制度への移行・整備をお願いしたいと思っています。

事務局だより

租税教室の開催



平成25年7月に、下呂支部女性部会員の田口美津子さんが、地元の夏休み子供教室で租税教室を開催されました。

公民館ということもあり地元の子供はもちろん、お年寄りまで参加して楽しい租税教室になりました。今年は12校518名に租税教室を開催します。

今年も、よりわかりやすく興味を持ってもらえる内容になるように講師も張り切っています。

編集後記

■今年も11月11日～17日まで、「税を考える週間」が開催されました。この間バロー高山ショッピングセンターにて小学生の習字や税金パネル展示、中学生高校生の作文などのイベントが開催され、優秀作品の

表彰も行われました。13日には高山グリーンホテルにて高山税務署長表彰に2名、飛驒税務推進協議会長表彰2名の方々が受賞され表彰式が行われました。今年も17日には税金クイズが行われ、賞品は飛驒りんごと飛驒米で多くの方が挑戦し納税意識を高めました。

■高校生の表彰作文には「税について知ることが大切である」と率直に指摘してあります。ぜひお読みください。

■鉄骨屋が作る頑固鉄板がヒット中とのこと、1度試してみても楽しいのでは？

■今年度も青年部会や女性部会による、租税教室が開催されています。小学生のうちから納税に関心を持てるのは力強いことです。

(M.N)



平成25年11月 公益社団法人 飛驒法人会 広報委員会

| | | | | | |
|------|------|-------|-------|------|-------|
| 鍋島道雄 | 矢島俊彦 | 説田三郎 | 青木秀幸 | 新井雅 | 松下松寿 |
| 村坂壽紀 | 追分英輔 | 中田昭彦 | 住宏夫 | 下本一伸 | 長瀬栄二郎 |
| 北村教子 | 山下和子 | 松井多美子 | 倉坪千佳子 | | |